

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ピナガーデンズA2地区新築工事	階数	地上5F
建設地	神奈川県海老名市めぐみ町512番の9	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、学校、物販店、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年11月 予定	評価の実施日	2025年8月20日
敷地面積	3,396 m ²	作成者	高松建設株式会社 東京本店 一級建築士事務所
建築面積	991 m ²	確認日	2025年8月20日
延床面積	3,528 m ²	確認者	高松建設株式会社 東京本店 一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合	特に無し。	特に無し。
Q1 室内環境	特に無し。	Q2 サービス性能 建物の平均階高さは4.0mを確保し、主要な用途2種以上にBを使用し、Eは不使用、配管設備の更新必要期間を少なくしている。
LR1 エネルギー	BPI値0.50、BEI値0.80	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
	LR2 資源・マテリアル 汚染物質含有材料の使用回避として、ODP、GWPが低い発泡剤を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率82%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される